



—税に見る男女共同参画—

「働く女性の壁」について考える！

今号では、女性の働き方に深く関わっている「配偶者控除」を取り上げました。

103万円の壁ってなあに？

皆さんは「103万円の壁」という言葉を聞いたことがあるのではないのでしょうか。夫婦のどちらか一方に所得があり、その配偶者がパートやアルバイトなどとして働く場合に、年収がいくらまで働くのが得かを考える際にこの言葉がよく使われます。

今回のテーマである「103万円の壁」と言われている制度は、所得税法上の配偶者控除のことです。

所得税法上の配偶者控除／配偶者特別控除とは！

納税者に配偶者がいる場合には、一定の金額の所得控除が受けられます。これを配偶者控除（38万円）といいます。配偶者の収入がパート・アルバイトなどの「給与収入」であれば、給与収入には最低65万円の給与所得控除があります。また、すべての人に38万円の基礎控除があります。従って、給与所得控除（65万円）と基礎控除（38万円）の合計103万円以下の収入であれば、配偶者控除が受けられ、所得税もかかりません。

また、配偶者に103万円を超える収入があるため配偶者控除の適用が受けられない時でも、141万円までは配偶者の収入金額に応じて38～3万円までの所得控除（下表のとおり）が受けられます。これを配偶者特別控除といいます（納税者の所得が年1,000万円を超える場合には適用しない）。配偶者控除では、配偶者が給与収入の場合は年間収入金額が103万円以下でなければ適用されず、もしもこの金額を1円でも超えれば配偶者控除が受けられず、一気に負担額が大きくなってしまいうため、急激に税負担が大きくなるようにこの制度が設けられました。配偶者控除は1961年から、配偶者特別控除は1987年から導入されました。

配偶者控除は、そのメリットを最大限いかすために、パートで働く主婦が年収を103万円以下に抑え、女性の就労拡大の壁になっていると長年指摘されてきました。

現在政府は、その配偶者控除の上限を「103万円以下」から「150万円以下」に、配偶者特別控除の上限を「141万円未満」から「201万円未満」に引き上げる法案を今通常国会に提出し、「これによって働く女性の就労促進を促す効果が期待される。」と述べています。

別の壁！

しかし、「103万円の壁」は、税法上の配偶者控除だけではありません。企業が支給する「配偶者手当」の年収条件も、「103万円以下」であることが多いのです。

この他にも、年金や健康保険の社会保険料を自己負担せずに済むか否かの基準である「106万円の壁」あるいは「130万円の壁」（どちらに該当するかは勤務先の企業規模等で異なります）も存在しています。

■パート収入別の配偶者特別控除額

パート収入	配偶者特別控除額
103万円超105万円未満	38万円
105万円超110万円未満	36万円
110万円超115万円未満	31万円
115万円超120万円未満	26万円
120万円超125万円未満	21万円
125万円超130万円未満	16万円
130万円超135万円未満	11万円
135万円超140万円未満	6万円
140万円超141万円未満	3万円

配偶者控除の基準が見直されたとしても、こうした別の「壁」問題への対処をしなければ、女性の就業意欲の向上は限定的になるのではないのでしょうか。

とはいえ、この法案については直接、私たちの生活や働く環境に影響するため、今後の動向を注視する必要があります。

制度そのものをよく知ることで働き方の選択肢が広がっていくこともあります。これを機に、今の手取りだけにとらわれず、様々な側面からメリット・デメリットを勘案し、自分自身の状況にあった働き方を検討してみたいはいかがでしょうか。



図書室のご案内

- 利用時間 午前9時～午後9時
- 貸出方法 利用者登録をしていただきます。
身分の証明できるものを持参してください。
- 貸出期間等 一人3冊まで、2週間貸出します。
返却は豊橋市役所1階の「じょうほうひろば」でもできます。



新着本

女性	『佐々木静子からあなたへ - 女のからだと医療・性暴力・人権』 佐々木 静子【著】／編集委員会【編】 産婦人科医として女性の視点から医療を捉え直すとともに、性暴力被害者支援にも積極的に取り組みました。
社会	『愛されなかった私たちが愛を知るまで』 石川 結貴/高橋 亜美【編著】 親に傷つけられながらも、過去に立ち向かい必死に生きる子供達の言葉と姿を詩やエッセイとして届けます。
	『わたしらしく働く!』 服部 みれい【著】 “好き”をつらぬく仕事のしかた。自分らしく働くにはコツが要る。「今」を乗り越えるためのヒント満載。
	『USJを劇的に変えた、たった1つの考え方 - 成功を引き寄せるマーケティング入門』 森岡 毅【著】 新規事業成功率が、30%から97%へ!USJは、「マーケティング」を重視する企業になって、劇的に変わったのです。
	『女性議員が増えれば社会が変わる-赤松政経塾第1期』 赤松良子/小宮山洋子/福島みずほ 他【著】 実践に裏付けられた確かな言葉には、具体的なヒントが一杯。毎回冒頭にある赤松良子塾長のあいさつも秀逸。
	『認知症とともに生きる』 山村 基毅【著】 患者・家族にとって理想的な治療、介護、支援とは?今後の認知症介護のあるべき姿が徹底取材によって明らかに!
	『カラスの補習授業』 松原 始【著】 動物行動学者である著者のカラス愛にただただ感服!ちょっと誰かに教えたいくなるカラスの知識が一杯。
文化	『アフリカゾウから地球への伝言』 中村 千秋【著】 地球上に大型野生動物が生活する自然環境が残っていることはなぜ重要なのか、一緒に考えてみましょう。
	『禅の教室 坐禅でつかむ仏教の真髄(中公新書)』 藤田 一照/伊藤 比呂美【著】 アメリカで禅を長年にわたって教えてきた禅僧と、仏教に目覚めた詩人が「禅」について語り合います。
	『翻訳できない世界のことば』 フランシス・サンダース/前田 まゆみ【訳】 他の言語に訳すときに一言では言い表せない言葉を世界中から集め、感性豊かな解説と瀟洒なイラストを添えました。
	『フランス人がときめいた日本の美術館』 ソフィー・リチャード【著】/山本 やよい【訳】 フランス人美術史家が10年かけて日本を旅し、選りすぐった“本当に訪ねる価値がある美術館”を紹介。
歴史	『街角図鑑』 三土 たつお【編著】 数を集めると、秘められたデザイン意図や、使う人の無意識が見えてくる。街歩きが楽しくなる図鑑です。
	『GHQと戦った女沢田美喜』 青木 富貴子【著】 財閥の令嬢が一転、なぜ養育子供の時代にも事欠く生活に自らを追い込んだのか。その決意に秘められた贖罪とは。
生活	『“一生美人”力 - 人生の質が高まる108の気づき』 齋藤 薫【著】 朝日新聞「ボンマルシェ」掲載中から大反響のエッセーとともに、著者が長年実践してきた「美容習慣」も特別大公開。
	『子どもと夫を育てる「楽妻楽母」力 - 不登校・引きこもり・夫婦のすれ違い、すべて解決!』 森 薫【著】 “楽妻楽母”は、“良妻賢母”とは少し距離を置いた自然体の母親像!『楽妻楽母』になるための15のスキルを掲載。
	『働くお母さんの子どもを伸ばす育て方』 高濱 正伸【著】 子育てと仕事の両立等のアドバイスを実際の働くお母さんのアンケート1,050通を基に、花まる学習会・高濱先生が初公開!
	『日本酒ドラマチック - 進化と熱狂の時代』 山同 敦子【著】 進化し続ける酒造りの現場に密着。あらゆる角度からかつてない臨場感で描く感動のルポルタージュ!
	『“世界一”のカリスマ清掃員が教える掃除は「ついで」にやりなさい!』 新津 春子【著】 NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」で2015年度最高視聴率を獲得した著者が教える、とっておきの「掃除術」!
	『文房具図鑑 - その文具のいい所から悪い所まで最強解説』 山本 健太郎【著】 健太郎君が描いた図鑑の完成度は「小学生の域を超えている」と、大人の文房具ライターやマニアも大絶賛!

健康	『世界史を変えた薬 講談社現代新書』 佐藤 健太郎【著】 日本人の平均寿命はわずか100年で2倍に！人類の寿命を劇的に延ばした立役者はお馴染みの医薬品だった！
	『脳が壊れた(新潮新書)』 鈴木 大介【著】 41歳での突然の脳梗塞と、その後の「高次脳機能障害」。深刻なのに笑える、当事者闘病記！養老孟司さん絶賛！
文学	『コンビニ人間』 村田 沙耶香【著】 第155回芥川賞受賞作！ 36歳未婚、古倉恵子。コンビニ勤務18年。コンビニこそが、私を世界の正常な部品にしてくれる。現代の実存を軽やかに問う。
	『家康、江戸を建てる』 門井 慶喜【著】 第155回直木賞候補作！ ピンチをチャンスに変えた究極の天下人“徳川家康”の、面目躍如の挑戦を描く快作誕生！
	『陸王』 池井戸潤【著】 勝利を、信じる——。足袋作り百年の老舗が、ランニングシューズ作りに挑戦する物語。
	『マチネの終わりに』 平野 啓一郎【著】 ただ愛する人と一緒にいたかった。でも、なぜ別れなければならなかったのか。芥川賞作家が贈る、至高の恋愛小説。
	『カエルの楽園』 百田 尚樹【著】 著者自ら「『永遠の0』と『海賊とよばれた男』を超える代表作」と宣言する、オウエル以来の「大人のための傑作寓話小説」。
	『黄色いマンション黒い猫 Switch library』 小泉今日子【著】 本書は、昔住んだこともある原宿を再び歩き、変わり続ける街並に彼女の半世の思い出を重ねながら書き綴ったエッセイ集。
	『赤崎水曜日郵便局 - 見知らぬ誰かとの片道書簡』 楠本 智郎【編著】 自分の水曜日の物語を送ると、知らない誰かの水曜日が届く。刹那的信頼関係によって結ばれる手紙を通じた一期一会。
	『道程 - オリヴァー・サックス自伝』 オリヴァー・サックス【著】/大田 直子【訳】 ベストセラー医学エッセイの著者になった経緯、そして癌宣告を受けた晩年まで、人生を走り続けた波瀾の生涯を赤裸々に綴る！
	『挫折を経て、猫は丸くなった。 - 書き出し小説名作集』 天久 聖一【編】 一瞬で読める、自由で楽しい416の物語。書かれているのは冒頭だけ。続きは読み手のイメージで。
	『このあとどうしちゃう』 ヨシタケ シンスケ【作】 ヨシタケシンスケが「死」をテーマに挑む。しんだらどうなる？しんだあとのこと、生きてる間に考えてみよう。
女性	『マタハラ問題 ちくま新書』 小酒部 さやか【著】 マタハラとは何なのか。その実態は、どのようなものなのか。当事者の生の声から問題を掘り下げます。
社会	『日本の子育て共同参画社会 - 少子社会と児童虐待 Minerva社会学叢書』 金子 勇【著】 21世紀日本社会の大きな課題である少子社会と児童虐待にどう取り組むべきかについて考えます。
	『下層化する女性たち - 労働と家庭からの排除と貧困』 小杉 礼子/宮本 みち子【編著】 見えにくい女性の貧困問題を可視化し、女性達を支援する現場の報告も交えつつ社会的支援策を模索します。
	『鉄客商売 - JR九州大躍進の極意』 唐池 恒二【著】 JRだけでなく、九州を世界に発信した著者が、その経営観、仕事観を語ります。
	『女性が管理職になったら読む本 - 「キャリア」と「自分らしさ」を両立させる方法』 ギンカトール【著】 性格は変えられないが行動は変えられる。自分らしく働くための方法をスイスのビジネススクール教授が伝授。
	『アマゾンと物流大戦争 NHK出版新書』 角井 亮一【著】 流通先進国アメリカで取材を重ねる気鋭の物流コンサルタントが、日米ビジネスの最前線からレポート！
	『女たちの情熱政治 - 女性参政権獲得から70年の荒野に立つ』 東京新聞・北陸中日新聞取材班【編】 両紙は、女性議員の現状や民主主義の再生を問う連載を2年にわたり断続的に続けてきました。
	『介護離職しない、させない』 和氣 美枝【著】 親子共倒れ、人材消失を防ぐ知恵とスキル！！仕事と介護を両立している「働く介護者」の声を集めました。
	『〈インターネット〉の次に来るもの - 未来を決める12の法則』 ケヴィン・ケリー【著】/服部 桂【訳】 今後30年の間にわれわれの未来が不可避的に向かう先を、12のキーワードから読み解く待望の書！
	『君とまた、あの場所へ - シリア難民の明日』 安田 菜津紀【著】 ファインダー越しに見つめた難民たちの心の叫び…若き女性フォトジャーナリストの渾身のルポ！
	『五感経営 - 産廃会社の娘、逆転を語る』 石坂 典子【著】 大バッシングを受けた産廃会社が、地域に愛され、世界が注目するリサイクル会社に生まれ変わった！
文化	『無葬社会 - 彷徨う遺体変わる仏教』 鶴飼 秀徳【著】 「多死時代」に突入した日本。現代日本における死のかたちを通して、供養の意義、宗教の本質に迫ります。
	『建築家ル・コルビュジエの教科書。 - 世界の建築・デザイン界に最も影響を与えた巨匠』 マカヅンハウス【編】 ル・コルビュジエはどんな建築をデザインし、どんな活躍をした建築家だったのか。その魅力をわかりやすく紹介します。

女性のための 相談室のご案内

電話による相談

○女性のための悩みごと電話相談

ちょっとした不安や切実な悩みごとなど、お気軽にお電話ください。

- ・毎週月～土曜日 午前9時～午後3時
- ・TEL (0532) 33-3098

※日曜日・祝休日・第3月曜日（第3月曜日が祝日に当たるときはその翌日も）は、お休みです。

面談による相談

○心の相談（予約制）

女性の生き方やさまざまな悩みごとなどについて、女性心理カウンセラーがアドバイスします。

時 間：午後1時30分～3時30分（1人約60分）

○法律相談（予約制）

女性の身のまわりの法律問題について、女性弁護士がアドバイスします。

時 間：午後1時30分～3時30分（1人約30分）

○再就職相談（予約制／無料託児付き（生後6ヶ月から就学前まで））

女性の再就職に関する悩みごとなどについて、女性キャリアカウンセラーがアドバイスします。

時 間：午前9時30分～12時30分（1人約60分）

《心の相談》

相談日	予約受付開始日
4月12日（水）	4月1日（土）
4月26日（水）	//
5月10日（水）	//
5月24日（水）	5月1日（月）
6月14日（水）	6月1日（木）
6月28日（水）	//
7月12日（水）	7月1日（土）
7月19日（水）	//

《再就職相談》

相談日	予約受付開始日
5月10日（水）	4月3日（月）
6月14日（水）	5月1日（月）
7月12日（水）	6月1日（木）

《法律相談》

相談日	予約受付開始日
5月19日（金）	5月1日（月）
7月21日（金）	7月1日（土）

■予約の受付・問合せ

*「心の相談」及び「法律相談」は、予約受付開始日以降の毎日午前9時～午後3時の間に男女共同参画センター（☎33-2822）まで。ただし、日曜日・祝休日・第3月曜日（第3月曜日が祝日に当たるときはその翌日も）はお休みです。

*「再就職相談」は、予約受付開始日以降の執務時間内に市役所市民協働推進課（☎51-2188）まで。

バルモ通信 No.18
 [発行] 男女共同参画センター「バルモ」
 〒441-8075 豊橋市神野心頭町3-22
 TEL (0532) 33-2800
 [発行月] 2017年4月